

## 警察署協議会会議録

行橋警察署協議会

開催年月日時	令和5年10月11日（水）午後4時00分から午後5時30分まで	
開催場所	行橋警察署大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下10名
	警察署	署長、副署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、総務課係長
<b>議 事 概 要</b>		
<p><b>【開会】</b></p> <p>ただ今から、令和5年度第3回行橋警察署協議会を開会する。</p> <p><b>【会長挨拶（要旨）】</b></p> <p>本日は、地域警察官による巡回連絡競技会の審査をさせていただくが、若手警察官の潑刺とした活動を大変期待している。</p> <p>各委員からは、これまで以上に様々な御提案をお願いする。</p> <p><b>【署長挨拶（要旨）】</b></p> <p>本日の議事については、交番で勤務する若手警察官の活躍促進と対話能力向上を目的とした「巡回連絡競技会」を実施し、委員の皆様が審査することで、地域警察活動についてよりご理解を深めていただきたい。質疑応答の場では、忌憚のない御意見・御要望をいただき、今後の活動に生かして行きたいと考えている。</p> <p><b>【議事】</b></p> <p>○ 地域警察官による巡回連絡競技会</p> <p style="padding-left: 20px;">地域警察官による巡回連絡競技会を実施し、署長、副署長、警察署協議会委員により採点を実施、順位を決定し、表彰を行った。</p> <p><b>【質疑応答・委員意見等】</b></p> <p>○ 委員から「若手警察官に対し、市民応接をする際のマナー教養等、どのような教養を行っているか。」との質問がなされ、総務課長が、「社会人としての礼儀やマナー、市民応接について教養を実施している。また若手警察官の中には、高校卒業後、十代で警察官を拝命している者もあり、社会経験不足も否めないことから、住民の目</p>		

## 議 事 概 要

線に立った警察活動が出来るよう、適切な言葉遣いや会話能力に向けた指導を行っている。」旨回答した。

- 委員から「行橋市内の公立高校が自転車利用時のヘルメット着用モデル校として指定されたという新聞記事を見たが、指定された経緯について教えていただきたい。」との質問がなされ、交通課長が「経緯については、管内所在の高校に対し、モデル校の主旨等を説明した上で、指定の希望を募り、その中から当該高校が指定を希望したため、指定したものである。今後、指定校の生徒会を中心に生徒の意識調査アンケートを行ってもらい、その結果を踏まえ、今後の方針を定めていく等、モデル校制度を活用し、自転車利用時のヘルメットの着用推進活動を積極的に進めていきたい。」旨回答した。
- 委員から「行橋警察署管内における事故多発地区と、同地区に対する対策を教えていただきたい。」旨の質問がなされ、交通課長が「行橋警察署管内では、国道201号、国道10号、国道496号の3路線で、管内事故の約3割が発生していることから、幹線道路を中心とした速度取締りや下校時間帯の事故抑止活動を行い、交通事故多発交差点に対しては、駐留警戒、事故抑止を呼び掛ける横断幕を掲示する等の啓発活動、また生活道路対策として、可搬式レーダーや時間帯通行禁止違反取締りを主とした通学路の安全確保を行っている。」旨回答した。
- 委員から「若手警察官に対し、市民を守るための警察官として育成すべく、様々な教養を行っていることが分かった。是非、被害者に限らず、加害者に対しても思いやりを持った、心の連携を持てるような警察官になって欲しい。」旨、意見がなされた。
- 委員から「本日の巡回連絡競技会で、住民宅への訪問時と終了時にしっかりと礼をしていたのが印象的であった。そのような姿が県民の信頼を得る上で大切だと感じた。」旨、意見がなされた。

### 【閉会】

以上で、令和5年度第3回行橋警察署協議会を閉会する。